

苦情事例登録用紙

登録 No. NI-18- 014

登録日 2019 年 3 月 5 日

商品名	ジャケット	分類Ⅰ	婦人	分類Ⅱ	外衣	分類Ⅲ	織物	分類Ⅳ	染色	分類Ⅴ	ドライ	苦情原因・ 現象の分類	変退色
表示事項	組成 ナイロン 88% ポリウレタン 12%	取扱い						付記用語	洗濯は他の洗濯物と一緒に洗ったり、濡れた状態で他の洗濯物と重ねないで下さい。塩素系（漂白剤入り）、フリーチ洗剤は使わないで裏返して軽く手洗いして下さい。脱水機での脱水や、タンブラー乾燥はおさげください。縮みや脱糸の原因となります。	サイズ			
	原産国												
	その他												
	苦情内容	（消費者➡アパレル） 2～3年前に購入。クリーニングの後保管していたら、衿回り、裾、脇部分がオレンジ色に変色した											
外観	・衿回り、肩、裾など端の方が茶色からオレンジ色に変色した。特に衿の裏が濃く変色した												
聞き取り・調査結果	①商品の外観 ・正常部と変色部の境界が不明瞭 ②表示 ・ドライ表示（水洗い不可）であるが、ナイロン素材であり水洗い可でもよかったのではないか ③着用/取扱い状況 ・保管条件（湿度の高い時期か） ・保管場所（交通の頻繁な道路に面している、石油ストーブの近く） ・保管方法（梱包した状態か） ・雨に濡れた後、石油ストーブで乾かすことはなかったか ④販売前の試験結果 ・耐光、洗濯、ドライクリーニング、汗堅ろう度は良好												
検討事項	①着用/取扱い状況 ・保管していたら、衿回り、裾、脇部分がオレンジ色に変色 ➡クローゼットでの保管、上下に空間がありその部分に酸化窒素ガスが滞留しやすい ②材料、染色方法 ・顔料染色品、染色方法を確認する。顔料の無地染方法には 1.生地をカチオン化処理した後に染色 2.顔料液の中にカチオン化剤を入れて染色 があり、1.の方法はイオン結合するため堅ろう度は良好であるが、2.の方法は結合が弱く堅ろう度が劣る ③試験・分析 ・在庫品使用 窒素酸化物堅ろう度試験、強試験よりも高濃度の酸化窒素ガスに暴露して変退色の色相を確認する ・ザルツマン試薬による窒素酸化物の検出												
苦情原因	①酸化窒素ガスによる変色 ・クリーニング店からかえてきたままビニールをかけて保管していたため、残留水分が裾と衿裏に集中し、酸化窒素ガスを吸着した ・マンションにお住まいで、石油ストーブを使用していたので、保管場所の酸化窒素ガス濃度が高くなっており、顔料と反応して変色した								< 苦情部分の写真 > 図1 苦情品の外観（衿回り） 図2 苦情品の外観（脇部分） 図3 苦情品の外観（裾部分）				
今後の対策	①テキスタイル ・窒素酸化物に対する堅ろう度のよい顔料を選ぶ ・銅フタロシアニン系（ブルー）の顔料を使用した場合、酸化窒素ガスの影響によりブルーが化学変化を起こしオレンジ系に変色することがある ②アパレル ・ガスの影響を受けやすいので、風通しの良い場所に保管するなど付記用語で消費者に注意喚起を行う 「クリーニング後はカバーを外し、高温多湿を避けて保管する」など												
その他	トピックス ●酸化窒素ガスとは ・一般には一酸化窒素のことをいう。また環境用語で窒素酸化物というときは一酸化窒素と二酸化窒素の混合物であるいわゆるノックスNOxをさすことが多い ・室内では、暖房器具、ガスコンロ、湯沸器等の燃焼ガス、室外では、自動車の排気ガスなどから出る ・消費者のガス退色に対する認知度は低く、情報提供が必要である												